



開催

もっと知ってほしい熊谷元一写真展 & フォーラム

熊谷元一写真あり方検討委員会は6月の提言に向けて話し合いを進めています。その中で多くの人に元一写真を見てもらい、その成果を検証し提言にもりこむため、飯田市と阿智村で写真展を開催することとしました。同時に多くの人に元一写真の魅力伝える機会にしたいと思っています。

もっと知ってほしい熊谷元一写真展

飯田市

- 日時 3/15 (金) - 3/24 (日) 9:30-17:00
3/15 (金) 3/22 (金) は 20:00 まで
- 場所 飯田市公民館 3F 大会議室 C,D
丘の上結スクエア (東和町 2-35)

阿智村

- 日時 3/26 (火) - 4/7 (日) 9:30-17:00
- 場所 阿智村コミュニティ館 2F ホール
- 展示作品 写真 31 点 / 童画 2 点

フォーラム「元一写真の魅力を探る」

- 日時 3/17 (日) 13:30 ~ 16:00
- 会場 飯田市公民館 2F 多目的ホール
- 講師 矢野敬一氏 (静岡大学教育学部 教授)
櫻井弘人氏 (国学院大学兼任講師
柳田國男記念伊那民俗学研究所)

- 写真展・フォーラムともに入場無料・申込不要
- 展示作品は2会場とも同じ内容です。

写真 de 大喜利

元一写真は表情豊かな写真が多くあります。写真をじっくり見るといろいろな情景が浮かびます。このコーナーでは写真にあてはまるセリフを考えることで、より写真の魅力を感じてもらえればと思います。



募集します!!!

右写真のふきだしに入るセリフを募集します。寄せられた作品は写真展会場で紹介します。

- 締切 3/8 (金)
- 応募方法：右 QR の応募フォーム、TEL、FAX(43-2351)、協働活動推進課などに設置された応募用紙、などで応募ください。



検討委員に聞きました！ その2

「もっと知ってほしい熊谷元一写真展」実行委員長の安藤睦子さんと展示コーディネートを担当する北林夏布さんに写真展への思いを聞きました。

◀安藤睦子さん
阿智村出身・銅版画家

北林夏布さん▶
高森町出身
園原ビクターセンター
はき木館スタッフ

Q 熊谷元一写真との関わりを教えてください。

安藤：母が元一さんに写真を撮ってもらっていて、写真集にも載っています。家にも写真集があって、いつも当たり前に見て知っているものでした。元一さんが私の職場にも来たことがあり、直接お会いしたこともあります。元一さんが絵を描いた「阿智村かるた」は覚えれば、全地区のことが分かるようになっていて、小学校の時に全部覚えて今も言えます。

北林：元一写真のことは、はき木館で働きだして初めて知りました。阿智村以外への元一に関する情報発信はあまりないですね。阿智村で働かなかつたら知らないままだったと思います。元一写真はグッときます。子どもたちの表情が素敵です。記録写真ですが、画(え)としての構図が素晴らしいです。中身を知れば知るほど涙が出ちゃう。

Q 検討委員会に参加してどうですか

安藤：目的が明確で、委員それぞれが様々な視点を持っているのでとてもよい話し合いができています。視察に行き、思いを伝えていくことは施設と中身が伴ってできることだと感じました。

北林：視察先の田淵行男記念館では次世代に繋いでいく取り組みが参考になりました。建物の魅力というより、関わる人たちとその愛が伝えていく原動力になるのだと感じました。



田淵行男記念館視察

Q 写真展への想いを聞かせてください。

安藤：検討委員会で話し合うだけでなく、多くの方に見ていただくことが必要だと思い写真展をやることにしました。村外の人に見てもらおうことで再発見があると思います。広く知ってもらおうと同時に私たちがもっと知る機会になると思っています。

北林：元一写真を見て「〇〇さんの娘な」と思い出を語る人もいるし、全く違う価値を見出す人もいます。いろんな意味の持てる写真なのでそれぞれの視点を大切にしてみたいです。元一写真を SNS で検索しても全く情報がありません。これまで元一写真を大切にしてきた方たちの気持ちを引き継いで、若い世代に良さを知ってもらいたいです。展示会では写真スポットを設けます。

Q 展示会に向けて皆さんにメッセージを

安藤：地元の方たちにぜひ見に来てもらいたいです。これからの広がりや新しい発見を楽しみにしています。

北林：元一館は観光向け施設のイメージがあり、地元の方に知ってもらおう機会が少なかったと思います。元一写真は画として素晴らしいので、良さを皆さんに知ってもらいたいです。

阿智村かるた



1974(昭和49)年完成。保育園児・小学生へプレゼントされた。

らんぷの灯
キャンプ楽しい
富士見台